

～ 安全を 心に誓って 元気よく めざせゼロ災 365日 ～

安全だより

令和5年7月
【夏号】



(公社)石巻市シルバー人材センター安全適正就業委員会

令和5年度安全大会特集

安全祈願祭執り行う

令和5年4月6日(水)10時半から枝垂れ梅が咲き誇る好転日、湯殿山神社において恒例の安全祈願祭を理事長はじめ、副理事長、事務局長、安全適正就業委員が参列し、厳かに執り行われました。その後、センターの神棚に御礼を納め、祈願しました。



▲ 厳かに拍手を打つ参列者



▲ 今年度の無事故を祈願する亀山理事長

全国統一スローガン(R5年度からR7年度まで)

「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

令和5年度安全大会開催 = 81名 参加 =

令和5年7月3日(月)午後4時からセンター前広場にて安全大会を開催致しました。当日は、炎天下での大会ではありませんでしたが、81名参加のもとセンター神棚に向かい、全員で安全祈願を行いました。

亀山理事長より、毎年7月1日は「国民安全の日」、7月1日から7日までの7日間は「全国安全週間」、そして全シ協では「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図っております。会員の皆さんもこの機会にもう一度日常生活及び、センターの就業におかれましても安全意識を高めて行動してほしい。と安全訓示を頂き、安全活動の取り組み、安全大会決議、安全スローガン・安全三訓の唱和を全員で行い、安全の再確認をしました。



理事長安全訓示



参加者全員で安全三訓示の唱和

安全大会決議

令和五年度全国安全週間を迎えるに当たり、本日ここに公益社団法人石巻市シルバー人材センターの安全大会を開催した。我が国の高齢者の人口は急速に増加し、平均寿命の延伸が続き、さらに少子化が伴い、労働人口も減少の一途をたどってきている。

令和五年度は、安全なくして就業なし。すべての仕事に安全を最優先働きやすい職場環境に整え、自身の健康管理にも努め、適正な就労を行うことを心がけることである。ケガ・事故は自分の責任。会員相互の協力と助け合いを基本に、仲間への気配りを重んじ、自己の安全意識を更に高めつつ、事故の未然防止を図り、会員・役職員が一丸となってゼロ災を目指し、就業することを誓い右決議する。

令和5年7月3日

公益社団法人石巻市シルバー人材センター安全大会

安全活動の取り組み（報・連・相）

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5月8日、季節性インフルエンザと同じ「5類」へ移行しました。3年以上にわたった新型コロナ対策は「有事」から「平時」の対応に大きく転換されたものの、「普通の風邪」とみなせるようになるには長時間が必要とみる方々が多い。流行が続くことを前提に、いかに共生するかが今後の鍵になると思います。さて、今年度の基本方針に「報・連・相が育つ職場環境の充実」を掲げました。すべての事柄は法則と仕組みにより成り立っています。私たちはそれがあから、安心して働いているのです。

自主・自立、共働・共助は全国のシルバー人材センターの基本理念です。皆さんがそれぞれの職種で就業できているのも、この理念があるからです。実施に当たり、重点事項に四つを設定しました。

一つ、作業別安全就業基準の順守

作業種別に基準があります。就業に伴う事故を未然に防止し、安全且つ適正な就業ができるよう具体的に明記してありますので確認して下さい。個人が関心を持って安全基準を確かめ順守し、安全の大切さを認識しながら仕事をしましょう。

春の安全だよりを見て承知していると思いますが、良い睡眠で、心と体の健康を保つことこそが、さらに安全意識を高めることとなります。ぜひ再読して励行し、是非、安全就業をお願い致します。

二つ、連絡体制の充実徹底で報・連・相を育てる

報は報告を、連は連絡を、相は相談を表します。報告や相談そして連絡は、仕事の充実を図るための大切な手段です。「報・連・相」を育てましょう。そして明るい職場環境の充実を図りましょう。お客様の依頼を受け行う仕事は何ら問題なく実施できれば良いのですが思うように行かない場合があります。些細なことでも気軽にためらわずに言える職場環境を作りましょう。皆さんは様々な職場でいろんな経験をしてきました。人間関係が一番大切な事項かもしれません。臨機黄変に対応してまいります。ケガ・事故防止もこの環境がベースになります。叱咤激励はやむを得ない事情です。センター会員として仲間と一緒に仕事ができることに感謝し、職場環境の充実を皆でつくりましょう。

三つ、生活習慣病を予防し、健康体づくり

生活習慣病は、その多くは不健全な生活の積み重ねです。食習慣、運動習慣、喫煙、飲酒等の生活習慣が、発症・進行に関与していることのようにです。予防に積極的に取り組んで下さい。

働く意欲があっても健康体でなければ仕事にヤル気ができません。常に健康管理に努め、元気な体づくりをしましょう。自身の生活を充実させ、仲間と働けることに感謝しましょう。

四つ、通勤途上も交通事故防止

加齢とともに、視力や聴力、判断能力といった心身機能が低下する場合があります、交通事故の発生割合の増加の要因となっているようです。事故防止のためには、自分の運転を過信せず、安全運転の基本が常に出来ているか意識しながら運転しましょう。

就業には、自動車や自転車及び徒歩で通勤していますが、自己防衛で通勤途上の交通事故に遭わない、起こさないことを誓い帰宅するまで安全を守りましょう。

春の交通安全 「県民総ぐるみ運動」より

- ◎ 自転車のヘルメット着用努力義務化！
- ◎ 広めよう！ サイン（合図） ・サンクス（感謝）運動！
- ◎ 飲酒運転しない！ させない！ 許さない！



第2回・第3回安全適正就業委員会を開催

① 5月22日(月) 第2回安全適正就業委員会を開催しました。午前9時からのパトロール、この日は天気も良く、仕事のしやすい気候でしたが、就業場所が国道沿いの作業ではありましたが、カラーコーン等を設置し、安全作業を行っていた。

② 6月 5日(月) 第3回安全適正就業委員会を開催しました。午前9時からのパトロール、この日は曇りで蒸し暑さの気候でしたが、水分補給をこまめに実践し作業していた。蜂等の活動が活発になるのでスプレーを持参し作業するよう注意喚起を呼び掛けた。

就業現場安全パトロール

□ 安全パトロール①

蛇田字菰継での植木剪定作業



植木剪定で就業中の会員の皆さん

□ 安全パトロール②

駅前北通りでの除草作業



除草作業で就業中の会員の皆さん

*安全適正就業委員会委員の紹介

委員会委員の改選があり、今年度より委員になりました委員の方々です。会員の皆さん宜しくお願ひ致します。

阿 部 元 委 員 長

阿 部 尚 孝 副 委 員 長

斉 藤 祐 委 員

首 藤 英 敏 委 員



令和5年度 安全標語 決まる！！

令和5年度優秀作品 会員No.3387 阿部 孝夫さん

「安全は正しい手順の積み重ね 基本を守ってゼロ災職場」

今年度も、安全標語の募集を行い、選考の結果、阿部孝夫さんの作品が選ばれました。

安全適正就業委員会では、国が実施する「全国安全週間（7月1日から7月7日まで）」に合わせて、全国のシルバー人材センターでも7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図るため、今後も安全標語募集致します。

令和5年度安全大会にて、亀山理事長より表彰授与され、阿部安全適正就業委員長よりのぼりをお渡しました。

▽亀山理事長より、授与



25名61作の中から、最終選考作15作を紹介します。

- 1 3387 阿 部 孝 夫 安全は正しい手順の積み重ね 基本を守ってゼロ災職場
- 2 3108 早 坂 淑 子 見逃すな 危険要因 洗いだし 共通意識で目先せゼロ災
- 3 3091 渋谷 邦 彦 働く喜び 忘れぬ職場に事故はなし
- 4 3109 出 雲 順 一 慣れた作業も再確認 安全作業で頑張ろう
- 5 3315 大 槻 清 いそがず あわてず あせらず ゆとり安全作業
- 6 2869 阿 部 尚 孝 安全安心は一つ一つの積み重ね！
- 7 3489 田 代 文 男 慌てず 理解して 危険予知して安全作業
- 8 " " ヒヤリ ハット 事故事例 皆んなで共有 安全作業
- 9 2920 阿 部 元 事故事例生かして 学んで共有 仲間と培う 無事故で繋ぐ安全の絆
- 10 " " 作業時は 肩の力と 息は抜いても 気は抜くな 少しの緩みが事故を呼ぶ
- 11 " " ちょっとした油断の影に事故が待つ、しっかりと 気を引き締め安全作業
- 12 3171 片 岡 長 悦 そのヒヤリ つぎはおおごと あなどるな
- 13 3195 今 野 泰 子 目くばり 気くばり 皆んな楽しくシルバー作業
- 14 1680 三 浦 敏 雄 安全は仲間一人一人が周囲状況を確認しながら安全作業
- 15 3207 高 橋 良 守 心の隙間に潜む事故 初心に戻り安全作業を